

第59回日本ロシア文学会全国大会(総会・研究発表会)
特別公開講演会

トルストイ『戦争と平和』における
歴史的連続性の構築

アンドレイ・ゾーリン教授

(英オックスフォード大学)

※ロシア語による講演、通訳はつきません

経歴:1958年、モスクワ生まれ。モスクワ大学卒業。ロシア国立人文大学教授、スタンフォード大学客員教授、ハーヴァード大学客員教授、ニューヨーク大学客員教授、ミシガン大学アナーバー校客員教授などを経て、2004年より現職。文学博士。

18～19世紀前半のロシア文学、ロシア史を主たる専門領域とし、主著「Кормя двуглавого орла:Русская литература и государственная идеология конца XVIII– начала XIX века」(モスクワ,2001)をはじめ、数多くの著作がある。現代ロシア文学・文化に関する発言も多い。また「Новое литературное обозрение」誌、「Slavic Review」誌、「Cahiers de Monde Russe」誌といった各国の学術誌や、叢書「Библиотека поэта」などの編集委員をこれまでに務めている。

※公開(無料)

司会:鳥山 祐介(千葉大学准教授)

日時:10月25日(日)13:30～15:00

会場:筑波大学 筑波キャンパス 3A棟204講義室

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

つくばエクスプレス線 つくば駅 A4出口より出てバスに乗り換え

関東鉄道バス5番のりば「つくばセンター」にて、「筑波大学中央」行または「筑波大学循環(右回り)」行に乗り、「第三エリア前」で下車。

問合せ:つくば市天王台1-1-1 筑波大学大学院人文社会科学研究科

文芸・言語専攻 白山 利信

Tel./Fax029-853-4145 E-mail :usuyama.toshinobu.gf@u.tsukuba.ac.jp

共催:筑波大学大学院人文社会科学研究科